

別 冊

議案第 5 号

平成 26 年度富津市水道事業会計補正予算（第 2 号）

（総則）

第 1 条 平成 26 年度富津市水道事業会計の補正予算（第 2 号）は、次に定めるところによる。

（業務の予定量）

第 2 条 平成 26 年度富津市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第 2 条に定めた業務の予定量を次のとおり補正する。

	（既決予定量）	（補正予定量）	（計）
（1）給水戸数	20,222 戸	256 戸	20,478 戸
（2）年間総給水量	5,794,375 m ³	△4,659 m ³	5,789,716 m ³
（3）一日平均給水量	15,875 m ³	△13 m ³	15,862 m ³
（4）主要な建設改良事業			
拡張工事費	103,437 千円	△28,906 千円	74,531 千円
改良工事費	567,045 千円	△37,016 千円	530,029 千円
固定資産購入費	8,916 千円	△4,050 千円	4,866 千円

（収益的収入及び支出）

第 3 条 予算第 3 条に定めた収益的収入及び支出の予定額を次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（計）
収 入			
第 1 款 水道事業収益	1,701,384 千円	△37,908 千円	1,663,476 千円
第 1 項 営業収益	1,470,822 千円	△36,837 千円	1,433,985 千円
第 2 項 営業外収益	230,562 千円	△1,071 千円	229,491 千円

（資本的収入及び支出）

第 4 条 予算第 4 条本文括弧書中資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額「394,012 千円」を「422,640 千円」に、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額「45,222 千円」を「40,340 千円」に、過年度分損益勘定留保資金「348,790 千円」を「382,300 千円」に改め、資本的収入及び支出の予定額を次のとおり補正

する。

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
収 入			
第1款 資本的収入	488,094 千円	△98,600 千円	389,494 千円
第1項 企業債	430,100 千円	△98,600 千円	331,500 千円
支 出			
第1款 資本的支出	882,106 千円	△69,972 千円	812,134 千円
第1項 建設改良費	679,398 千円	△69,972 千円	609,426 千円
(企業債)			

第5条 予算第5条に定めた企業債の限度額を次のとおり補正する。

起債の目的	限 度 額			起債の方法	利 率	起債の方法
	既決予定額	補正予定額	計			
老朽管更新 事業	182,400 千円	△15,700 千円	166,700 千円	証書借入 又は 証券発行	5.0%以内 (ただし、利 率見直し方 式で借り入 れる政府資 金及び地方 公共団体金 融機構資金 について、 利率の見直 しを行った 後において は、当該見 直し後の利 率)	借入先の 融資条件 による。 ただし、財 政の都合 により据 置期間及 び償還期 限を短縮 し、又は繰 上償還若 しくは低 利に借換 えすること ができる。
施設整備 事業	225,700 千円	△82,900 千円	142,800 千円			

平成27年2月23日提出

富津市長 佐久間 清 治

提案理由

収益的収支においては、年間総給水量の減少に伴う給水収益の減額を、資本的収支においては、建設事業費の確定に伴う減額などを行うものである。